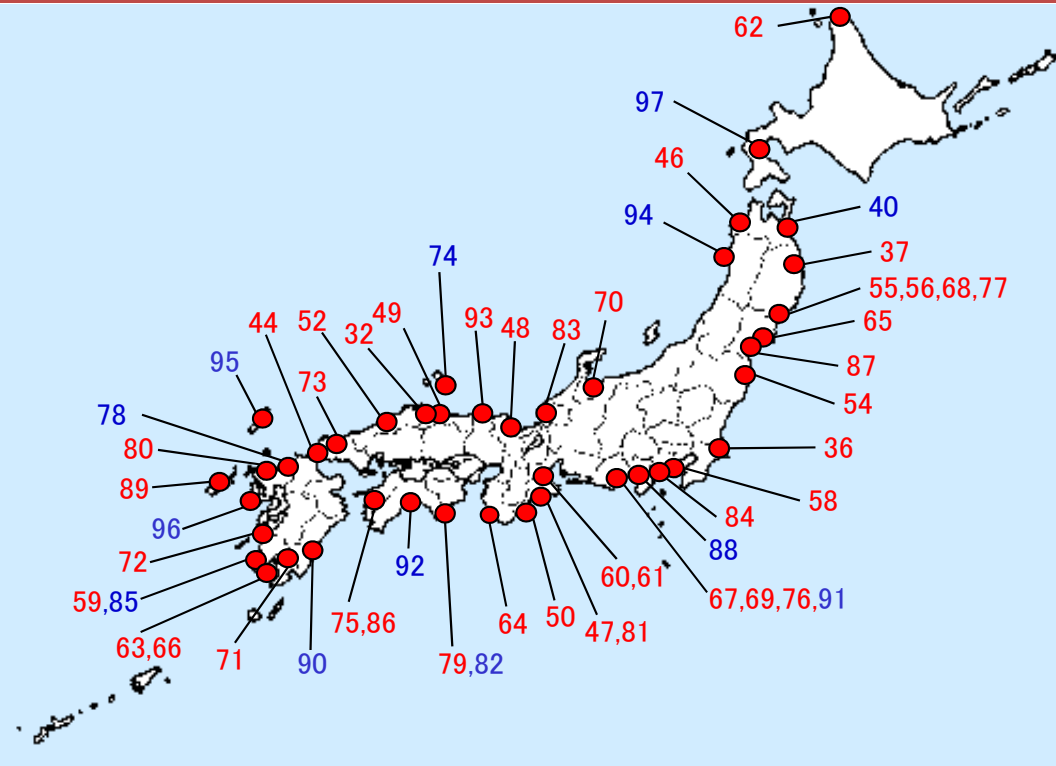


漁業構造改革プロジェクト進捗状況 —認定済み計画—

(H26年8月1日現在)



- 62 北海道機船(稚内):省エネ型漁船、活魚脱血処理等による高付加価値化<25.10~改革型>
- 63 枕崎(遠洋かつお一本釣り):鯉節向けライン鯉生産、燃油費削減<25.3~マイルド>
- 64 紀伊水道(中まき):2艘まきから1艘まきへの転換、船団縮小(9→7隻)<26.2~改革型>
- 65 石巻(大中まき/海まき):単船操業、水揚数量の大幅縮減<26.4~改革型>
- 66 枕崎(海まき):合併事業、ライン操業、大目網の導入<25.3~マイルド>
- 67 遠洋まぐろ延縄(焼津):冷気自然循環システムの採用、燃油使用量の削減<26.3~改革型>
- 68 遠洋まぐろ延縄(気仙沼④):ハットクロー船型、省エネ航行、高品質化<26.5~改革型>
- 69 遠洋かつお一本釣り(焼津②):燃油削減、B-1製品の製造、付加価値向上<25.3~マイルド>
- 70 全国遠洋まぐろ(富山):操業・航海の短縮、燃油削減、付加価値向上<26.4~改革型>
- 71 鹿児島(カンパチ養殖):国産人工種苗、飼料のEP化、作業共同化<25.4~改革型>
- 72 鹿児島(ブリ養殖):国産人工種苗、2年魚出荷、共同作業船<25.3~改革型>
- 73 はぎ(定置網):新型網の導入、目合い拡大、鮮度保持・出荷調整等<25.12~改革型>
- 74 隠岐(中まき):燃油消費量の削減、適量漁獲と活魚処理等<改革型>
- 75 宇和島(中小まき):船団縮小(5→4隻)、生産コストの削減、活魚化率の向上<26.4~改革型>
- 76 遠洋まぐろ延縄(焼津②):メバチ・キハダロイン加工、ピンナガドレス加工等<25.10~マイルド>
- 77 遠洋まぐろ延縄(気仙沼⑤):主機駆動発電システム、気仙沼全量水揚げ等<26.4~改革型>
- 78 玄海(小型いか釣り):ケンサキイカ活魚化1隻、船凍品製造1隻等<26.6~改革型>
- 79 近海まぐろ延縄(高知):省エネ、高鮮度、漁場変更(中南海→南方)<25.10~マイルド>
- 80 遠旋組合③(大中まき):船団縮小(5→4隻)、2層甲板、ライン凍結<26.4~改革型>
- 81 三重外湾(大中まき):船団縮小(6→4.5隻)、活魚、窒素ナハブル高鮮度化<26.5~改革型>
- 82 近海まぐろ延縄(高知②):省エネ、新型魚倉、深縄、漁場変更<改革型>
- 83 福井(沖底):省エネ、揚網方法の改善、活魚化<25.10~改革型>
- 84 真鶴(定置):網設置位置の適正化、新設計網の導入<26.3~改革型>
- 85 遠洋まぐろ延縄(いちき串木野②):解凍硬直防止技術の確立、地元販売等<改革型>
- 86 下灘(真珠母貝養殖):真珠母貝品種の絞り込み、共同養殖、母貝の大型化等<H26.1~改革型>
- 87 遠洋かつお一本釣り(塩釜・焼津):共同化、温度帯変更、塩釜基地等<25.12~マイルド>
- 88 沼津(中まき):ミニ船団化、小型化、活魚生産等<改革型>
- 89 五島(中まき):会社統合、ミニ船団化、活魚生産等<26.1~マイルド>
- 90 近海まぐろ延縄(日南・南郷):省人、小型化、漁場変更、活餌操業等<改革型>
- 91 海外まき網(海外まき網):インド洋・太平洋の併用操業、2隻の連携、大型化等<改革型>
- 92 御畳瀬(沖底):小型化、省人化、直まき方式の採用等<改革型>
- 93 竹野(定置):単船揚網体制、箱網の改良、底建網の採用、活魚化等<26.4~改革型>
- 94 秋田(定置):流木予防網、大型クラゲ対策網、高価格魚種選択漁獲網の導入等<改革型>
- 95 対馬市(小型いか釣り):船凍品製造1隻、LED集魚灯等<改革型>
- 96 遠旋組合④(大中まき):船団縮小(5→4隻)、主機関共通化等<改革型>
- 97 八雲町ホタテ貝養殖:3年貝主体の生産構造への移行、養殖作業の共同化等<改革型>

- 32 賀露(沖底):省エネ、船凍出荷<23.9~改革型>
- 36 銚子(沖底②):小型化(74t→19t)、船首ブリッジ導入<24.6~改革型>
- 37 遠洋まぐろ延縄(宮古):省エネ、脱血処理の徹底による付加価値向上<24.5~改革型>
- 40 八戸(小底):コスト削減、鮮度向上<改革型>
- 44 下関(沖底):小型化(75→69t)、付加価値向上<24.4~改革型>
- 46 深浦(沖底):省エネ・小型化(50→19t)、衛生管理・付加価値向上等<25.9~改革型>
- 47 三重外湾(中まき):船団縮小(6→4隻)、ウォーターバックによる活魚輸送等<25.1~改革型>
- 48 舞鶴(定置):操業体制の再編、省人・省力化、活魚率向上等<25.1~改革型>
- 49 網代港(定置):省力化、活魚率・鮮度向上、大目合網の導入等<24.4~改革型>
- 50 遠洋まぐろ延縄(尾鷲):小型化・省エネ、アルコールスラリーアイス導入<24.6~改革型>
- 52 浜田(沖底):リップ等による省エネ、高鮮度化・活魚販売促進<25.4~マイルド>
- 54 遠洋まぐろ延縄(いわき):省エネ、漁獲物処理の迅速化<25.7~改革型>
- 55 遠洋まぐろ延縄(気仙沼②):省エネ、EU衛生基準に対応した設備<25.7~改革型>
- 56 遠洋まぐろ延縄(気仙沼③):導入省エネ、高付加価値化<25.3~改革型>
- 57 遠洋まぐろ延縄(全体計画):燃油使用量の削減、漁獲物の品質向上等
- 58 遠洋まぐろ延縄(三崎):船形の小型化、超深縄漁法の導入<25.8~改革型>
- 59 遠洋まぐろ延縄(いちき串木野):省エネ、次世代型冷凍システムの導入<25.9~改革型>
- 60 遠洋まぐろ延縄(伊勢):省エネ・省コスト型漁船、浅縄操業の導入<26.2~改革型>
- 61 遠洋まぐろ延縄(南伊勢):針数削減等による効率的操業の導入<25.4~マイルド>

* 赤数字:操業実施、青数字:今後操業予定

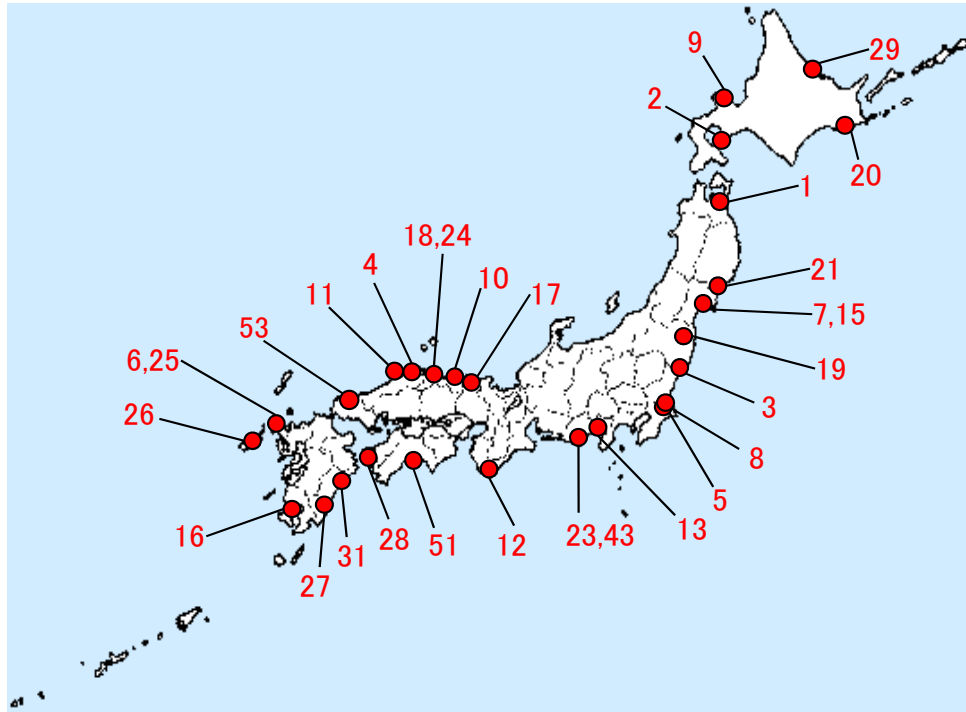
認定済み改革計画 97件(うち全体計画1件)

うち、実証中の計画 43件

実証を終了した計画(がんばる漁業への移行含む) 42件

漁業構造改革プロジェクト進捗状況 —実証を終了した計画—

(H26年7月1日現在)



No.	改革計画・漁業種類	コンセプト	取組型	事業期間
13	静岡(中まき)	船団縮小(6→5隻)	改革型	H23.1~H25.1
15	塩釜(遠洋底びき)	新規漁場(インドネシア)開発	マイルド	H21.8~H22.2
16	山川(海まき)	海外漁場(パプアニューギニア)の確保	マイルド	H21.11~H23.11
17	柴山(沖底)	耐候性漁船、高品質水揚げ	改革型	H21.9~H24.8 H22.9~H25.8
18	浜坂(沖底)	小型化(90t→65t)、省人化	改革型	H21.9~H24.8
19	小名浜(大中まき)	船団縮小(2ヶ統8→7隻)	マイルド	H21.10~H23.11
20	北海道機船(釧路)	船内1次加工等による高付加価値	改革型	H22.9~H25.8
21	気仙沼(近海まぐろ延縄)	省エネ省コスト、高鮮度保持	改革型	H22.8~H25.7 H22.10~H25.10
23	遠洋かつお一本釣り(焼津)	省エネ省コスト、高付加価値化	マイルド	H22.9~H24.8
24	網代港(沖底)	省エネ、高鮮度保持	改革型	H23.4~H26.3
25	遠旋組合②(大中まき)	2船団グループ操業化	改革型	H23.4~H26.3
26	五島中まき(奈留)	5船団でトータルコストの削減 省エネ、省コスト、高鮮度保持	マイルド 改革型	H22.6~H24.5 H23.4~H26.3
27	近海かつお一本釣り(日南)	小型化(70t→19t)	改革型	H23.4~H26.3
28	真珠養殖業(愛媛)	越物真珠生産	改革型	H22.11~H25.3
29	紋別(小底)	省エネ、衛生管理(省エネ機器整備事業で実施)	改革型	H23.3~H26.2
31	北浦(中まき)	6船団共同操業・共同運搬化	改革型・マイルド	H23.4~H26.3
43	遠洋まぐろ延縄(焼津)	省エネ、流通改善	マイルド	H24.4~H26.3
51	遠洋まぐろ延縄(高知)	既存船の省燃費型への改修、船上加工	マイルド	H24.4~H26.3
53	萩(小型いか釣り)	共同探索・運搬等による操業の効率化	マイルド	H24.6~H26.5

No.	改革計画・漁業種類	コンセプト	取組型	事業期間
1	八戸(大中まき)	船団縮小(4→2隻)	改革型	H20.4~H23.3
2	北海道機船(室蘭)	省コスト共通船型、操業協同化	改革型	H20.9~H21.8 H21.9~H24.8
3	大津(大中まき)	船団縮小(4→3隻)	改革型	H20.10~H23.9
4	賀露(沖底)	省エネ型船型導入	改革型	H20.9~H23.8
5	銚子(沖底)	小型化(74t→19t)、協業化	改革型	H20.6~H23.5
6	遠旋組合(大中まき)	船団縮小(5→4隻)	改革型	H21.1~H24.1
7	石巻(大中まき)	単船化、省エネ省コスト化	改革型	H21.8~H24.7
8	波崎(大中まき)	船団縮小(4→2隻)	改革型	H21.8~H24.7
9	北海道機船(小樽)	生産体制の合理化	改革型	H22.2~H25.1
10	香住(べにずわい)	常設活魚艙導入	改革型	H20.9~H23.8
11	境港(べにずわい)	省エネ省コスト、高鮮度保持	改革型	H21.9~H24.8
12	紀伊水道(中まき)	船団縮小(9→7隻)	マイルド	H21.7~H23.6

計 31件

(このほか、がんばる漁業への移行計画11件)